

山口県労福協機関紙 連合山口・労働金庫・こくみん共済coop山口推進本部・県生協連・13地区労福協

# やまぐち労福協

vol.192  
2023.1月号

一般社団法人 山口県労働者福祉協議会

〒753-0078 山口市緑町3番29号 TEL(083)925-7332 FAX(083)921-1650  
Eメール roufuku@orange.ocn.ne.jp 発行人：藤山 毅

## 労福協の力を結集し 誰もが豊かで安心して暮らせる社会を 実現しよう！



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、県労福協の諸活動へのご支援・ご協力に心より御礼申し上げます。


さて、私たちを取り巻く環境は、この間、長引くコロナの影響や資源高騰に伴う物価上昇が、今、日々の家計や暮らしに大きな影響をもたらしており、格差と貧困が拡大する中、生活への負担と将来への不安がより深刻なものとなっています。

そのためにも、私たち労福協は「共助」「公助」の充実と勤労者福祉の向上に向けた自主福祉運動をより積極的に推進し、誰もが豊かで安心して暮らせる社会を実現させなければなりません。まさに今、労福協の真価が問われています。

県労福協としましても、“生活あんしんネット”、“しゅうなん若者サポートステーション”、“パーソナル・サポートセンターやまぐち”などの支援事業を通じて、より一層、地域における‘共助の輪’の拡大に努めてまいります。

そしてまた、連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会を実現させるためにも、「今こそ、労福協の力を」を合言葉に、労働団体や福祉事業団体、行政・NPO組織等との連携をより一層強化し、皆様方との「つながる力」で、組合員の安定した暮らしを守り続けていくべく労福協運動をより積極的に推進してまいります。

本年も、山口県労福協に対しますより一層のご支援をお願いするとともに、新しい年が皆様にとって幸多き年でありますよう、心からご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

 一般社団法人 山口県労働者福祉協議会  
生活あんしんネット  
しゅうなん若者サポートステーション  
パーソナル・サポートセンターやまぐち



「誰ひとり取り残さない」  
包括的で持続可能な  
社会の実現  
労働者福祉運動の  
出番！

中央労福協  
会長 芳野 友子

新年明けましておめでとうございます。

2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症拡大による経済・社会・国民生活への影響は現在も続いています。日本のセーフティネットの脆弱性が露呈する中、公的支援が行われているものの長引くコロナ禍においては、一時的な支援から、継続した支援への強化が必要です。中央労福協も「ろうふうくエール基金」を継続し、生活に困難を抱えている人たちの支援などに役立てています。これまで寄付をいただいた皆様へ改めて感謝申し上げます。世界に目を向けると、ロシアのウクライナ侵攻による平和問題や、物価上昇、気候危機など、先行き不透明な状況に置かれています。平和や地球環境について、一人ひとりが何ができるかを考え、小さなことでも行動に移していくことが必要です。「誰ひとり取り残さない」包括的で持続可能な社会を実現するために、取り組みを進めていきましょう。中央労福協は現在、「第3期奨学金制度改善・学費負担軽減」運動に取り組んでいます。給付型奨学金の中間層への拡大と、返済困難者への支援が喫緊の課題です。政府は授業料を後払いにする「出世払い方式」の検討を進めていますが、極めて収入額が低い場合でも返済を開始させるような制度設計となっています。奨学金制度のさらなる改善にむけて、給付型奨学金創設を実現したときのように、みんなで大きなうねりを作り上げ取り組んでいくことが必要です。引き続きのご協力をお願いいたします。私たちは今、目まぐるしく状況が変化する社会の中で、様々な課題への対応に迫られています。これまでの運動で培ってきた経験や、助け合い、支えあいの精神を糧に、時代に即した運動スタイルを取り入れてポストコロナ社会を見据えた運動に取り組んでいかなければなりません。「2030年ビジョン」の実現にむけて、労福協、労働団体、福祉事業団体がこれまで以上に連携を深め、一丸となって取り組みを進めていきましょう。



未来に向けた  
「維新」の  
さらなる進化

山口県知事  
村岡 嗣政

明けましておめでとうございます。

謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、山口県労働者福祉協議会の皆様方にとりまして、本年が希望に満ちた年となりますことを、心からお祈り申し上げます。

また、中繁会長をはじめ貴協議会の皆様方には、平素から、県政の推進に格別の御理解と御協力を賜りますとともに、労働者福祉の向上に向けた活動に積極的に取り組んでおられますことに対し、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、これまで取り組んできた「産業」「大交流」「生活」の「3つの維新」をさらに進化させた、新たな県政運営の指針である「やまぐち未来維新プラン」を昨年末に策定したところであり、今年は未来に向けた県づくりの取組を力強く前へ進めていくスタートの年となります。

この新たなプランでは、「安心・安全」、「デジタル」、「グリーン」、そして「ヒューマン」の4つの視点を踏まえ、「3つの維新」を未来志向で再構築し、県政の最重要課題である人口減少に加え、コロナの危機やデジタル化、脱炭素化などの環境変化を踏まえた「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現を基本目標としています。

この目標の達成に向けて、重点的に政策を進める20の「維新プロジェクト」と72の「重点施策」を設定し、本県の強みや潜在力を活かした本県ならではの豊かさの実現に取り組むこととしています。

どうか、貴協議会の皆様方には、引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、山口県労働者福祉協議会のご発展と皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。





## 「困難な時代」だからこそ 仲間の英知を 結集しよう！

連合山口  
会長 伊藤 正則

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍は、既に次の波も懸念されるなど、依然として収束の見通しが立っていません。また、ロシアのウクライナ侵攻や異常な円安等により、物価は高騰し、税や社会保険料についても改悪が続けられています。

一方で、賃金上昇は追いついておらず、私たちの生活はますます厳しさを増しています。

そのような中、2023春闘が既に始まっています。

日本は20年以上にわたり実質賃金が上がっていません。この賃金水準の停滞こそが、経済の長期停滞と様々な格差につながる構造的課題の大きな原因となっています。

今こそ、連合が先頭に立って、経済の後追いではなく、経済・社会の原動力となる「人への投資」をより一層積極的に行うことを強く訴え、働く者・生活者の明るい未来をつくるということをしっかりと意識しながら、闘いを進めていきたいと思えます。

また、長期化するコロナ禍の影響は多くの働く仲間とその家族を直撃し、生活が脅かされ続けています。今こそ「フェアワーク」の実現に向けた社会変革が喫緊の課題となっています。

困難な時代であるからこそ、労福協運動の原点である「共生・共助」の精神が重要となっています。運動の価値を共有し合い、共感の輪を広げるべく行動をともに展開していきましょう。

新しい年が、皆様にとって幸多き年でありませう、心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



## 協同の力で 住みよい山口県づくりを

山口県生活協同組合連合会  
会長理事 岡崎 悟

新年明けましておめでとうございます。

昨年も山口県労働者福祉協議会をはじめ関係する皆様にさまざまなご協力を賜りましたことに心よりお礼申し上げます。

2022年2月24日、ロシア軍がウクライナに侵攻を開始し、多くの一般市民が犠牲になる戦争状態が今も続き、隣国や他の地域に避難した方が数百万人を超えています。また、この侵攻によりエネルギー関連や小麦等の食料品の高騰を招き、円安ドル高も相まってあらゆるものの値段が上がり、市民生活は貧困と格差の拡大による分断や孤立が進みつつあります。

県内生協では、昨年新たに山口県立大学生協が設立され、県生協連の加盟生協は14生協に増えました。山口県立大学では、新型コロナウイルス感染拡大のため撤退した民間の食堂が大学生協の食堂として再開され、学生の皆さんから好評を頂いています。

山口県生協連では、たいへんな環境変化、社会変化の中、各会員生協が行政や思いを共有できる諸団体、他の協同組合等とのつながり、協同を強めることで、地域のネットワークづくりを強化し、心ゆたかな暮らしを支える事業と活動がさらに発展できるように、連合会としての役割を果たしていきたいと思えます。

本年も山口県生協連並びに各会員生協へのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。





## とことん聴いて、「お役立ち」 今こそ、必要とされる福祉金融機関“ろうきん”を!!

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、中国労働金庫に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、当金庫は2021年度より第7期中期経営計画をスタートさせ、この間、めざす姿を『対面』による『人』と『人』の繋がりを大切に、  
中国労働金庫山口県営業本部 本部長 網戸 茂 会員・間接構成員とそこご家族の期待に応えて『お役立ち』することを目指して、「持続可能なビジネスモデル」を構築していく3年間と位置づけ、ろうきん運動を展開しているところでございます。

その状況下、この間の外部環境に目を向けますと、新型コロナウイルスが感染拡大を繰返し、世界的に経済活動が停滞を余儀なくされました。加えて、ロシアによるウクライナ侵攻によって資源高が加わり、世界的に物価が高騰しています。そして、日本国内においては、日本銀行により大規模な金融緩和が維持されていますが、日米金利差拡大と貿易赤字拡大により、急激な円安が進み、賃金は上がらず、物価だけが上昇する状況に置かれています。

このような世界および国内情勢の不安が折り重なり混沌とした時代において、労福協と連携して当金庫が展開する労働者自主福祉運動の「家計の見直し運動」は困難を抱える勤労者の生活の下支えを図り、将来に亘って会員・間接構成員のための商品・サービスを維持し、会員の声をとことん聴いて「お役立ち」できる取り組みを1人の組合員にとどまらず世帯全体に寄り添い展開することで、今こそ、必要とされる金庫、福祉金融機関“ろうきん”を!! 役職員が一丸となり取り組みを邁進してまいります。

本年もよろしくお願ひ致します。

あけまして  
おめでとうございませす

本年もよろしく  
お願ひ申しあげます。

二〇二三年 元旦

ろうきんイメージモデル  
高梨 臨



●くわしいお問い合わせ・ご相談は

**中国労働金庫**

中国ろうきん ホームページ <https://www.chugoku.rokin.or.jp/>

## たすけあいの輪をむすび、豊かで安心できる社会の実現を



こくみん共済coop山口推進本部  
本部長 中繁 尊範

新年明けましておめでとうございます。  
皆様には、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、こくみん共済coopの共済活動へのご支援・ご協力に心より御礼申し上げます。

さて、こくみん共済coopは、昨年も新型コロナウイルス感染症の拡大と自然災害が多発する中、お役立ち発想と共創活動に基づく新たな事業と運動の実践を進め、豊かで安心できる社会づくりの実現に向け、多くの組合員と「たすけあいの輪をむすぶ」活動を展開してきました。

とりわけ、コロナ禍における社会・生活環境への影響が長引く状況において、「たすけあう」ことの大切さや「人と人がつながる」尊さを、改めて、再認識した一年でもありました。その意味では、こくみん共済coopとしても、組合員を起点とした対面推進を大切に、組合員との「深く」「長い」関係づくりを再構築し、その力をもって「広く」事業と運動を発展させ、“助け合いの共済生協”として、より一層、組合員のお役立ちに努めていかなければなりません。

山口推進本部としても、新たな環境変化への的確な対応と事業の回復・運動の更なる発展につなげていくべく推進体制をより強化させ、相互扶助や協同・連帯の理念に基づく労済運動の推進に役職員一丸となって取り組んでまいり所存です。

本年も、こくみん共済coop山口推進本部に対しますより一層のご支援をお願いするとともに、新しい年が皆様にとって幸多き年でありますよう、心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

**こくみん共済〈全労済〉**  
coop

35X22001

**ご契約内容の確認や、  
各種変更お手続きができる！**

**組合員専用サービス**

# マイページ

公式キャラクター ビットくん

**利用者急増中！！**

前年対比 **265%**

前年対比 **130%**

2018年 2019年 2020年

二次元コード

**マイページとは？** 24時間いつでもインターネットでご利用いただける組合員専用のサービスです。  
<https://www.zenrosai.coop/kumiaiin/service/mypage/guide.html>

**こんなに便利！マイページ活用例** 一部の機能をご紹介します

ご契約内容が確認できる！

etc

住所変更などの手続きができる！

**さらに、組合員専用特典をご用意しています！**

お得なクーポン券やサービス情報

SF セイフティ・ファミリーサービス

ショッピング レジャー 旅行・観光 子育て

他にも役立つサービスがもりだくさん！

**こくみん共済 NEWS**

「こくみん共済coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

## こくみん共済

coop

全国労働者共済生活協同組合連合会  
山口推進本部  
(山口県共済生活協同組合)

たすけあいの輪をむすぶ

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

# 地区労福協会長・事務局長会議 報告



2022年12月2日(金)に山口市「労福協会館」において27名の出席で開催しました。会議では、8月27日(土)の福祉事業団体合同推進全体会議終了後に実施したアンケート結果の報告と、勤労者文化展や障がい者運転免許取得特別支援講座の開催など県労福協の事業を報告しました。各地区労福協の中間活動報告では、海岸清掃や歩道の落ち葉拾いなど

の社会貢献活動や、交流親睦行事としてソフトバレーボールやチャリティーゴルフ大会の開催、リンゴ狩り等の家族参加行事の実施が紹介されました。

次年度スポーツ交流会についての協議では、助成金の継続や県労福協主催のスポーツ交流会開催等の意見が出され、理事会において検討することとしました。

求人でお困りではありませんか？  
求人の情報承ります。  
ぜひご相談下さい。

**求職・求人、労働、生活・福祉に関する**

## 無料相談受付中

お困りの事があれば一人で悩まず  
おこまり なやみ

**0120-050-783へ!!**

FreeDial

**求職・求人の職業紹介**  
厚生労働省許可(35-ム-300004)  
お仕事をおさがしの方  
労働者をおさがしの事業主の方

**労働なんでも相談**  
お仕事や職場でお困りの事など

**生活・福祉情報  
でんわ相談**  
福祉・医療・介護・暮らしの事でお困りの方

職業紹介・労働・福祉生活相談  
**生活あんしんネット**

私たちがお手伝いをいたします。■山県労福協 ■ろうきん ■こくみん共済coop ■連合山口 ■生協連 ■こころの会

お問合せ ●受付時間/午前9:00~午後4:00(土・日・祝日は休み) 山口県労福協 | 検索

相談室/山口市緑町3-29 労福協会館1階 <https://www.welfareyg.jp>

携帯電話から  
でもお電話  
できます

一般社団法人山口県労働者福祉協議会 【山口市委託事業】

## パーソナル・サポートセンター やまぐち

もしも生活に困ったときは…

生活困窮者の  
自立に向けた  
総合的な支援を行います

相談無料

秘密厳守

相談予約

0800-200-6291

(山口県内のみ)

相談時間

月曜～金曜(土・日・祝日は休み)  
9:00～16:30